

安全



河川の氾濫や洪水に警戒を

問合せ先 危機管理室 ☎072-433-7392



おしらせ ひろば

確実な避難行動のためにも、まず自宅や普段生活する場所に、どのような災害の危険があるのかを確認しましょう。

危険な場所の確認を！

これから雨の多い季節を迎えます。集中豪雨など大雨による河川氾濫、洪水などの水害が発生しやすい時期です。

防災情報メール 大雨・洪水警報、地震情報

防災情報の入手方法

浸水が始まっている場合や激しい降雨で移動するの危険な場合などは、自宅の2階以上の部屋(垂直避難)や崖から離れた部屋へ移動するなど、被害を避ける最小限の行動に努めましょう。

大雨や台風が近づいたら、気象情報や河川情報に注意

津田川・近木川・見出川の大雨による洪水リスクや、大阪府が指定している土砂災害警戒区域・特別警戒区域などを示した土砂災害・洪水ハザードマップを掲載しています。

避難場所・避難経路は事前に確認

安全な避難をするために、避難場所、避難経路は事前に確認しておきましょう。

防犯対策メールに登録しましょう

防犯対策メールに登録しましょう

子どもを犯罪などの危険から守るためには、いつでもどこでも、どんなことが起こっているのか知ることが大切です。

子どもを犯罪などの危険から守るためには、いつでもどこでも、どんなことが起こっているのか知ることが大切です。

防犯対策メールに登録しましょう

国土交通省防災情報提供センター携帯電話サイト

大阪府のホームページ

河川や土砂災害の防災情報

全国瞬時警報システムによる全国一斉情報伝達訓練を行います

全国瞬時警報システムによる全国一斉情報伝達訓練を行います

全国瞬時警報システム(アラート)は、地震や津波、武力攻撃などの時間的余裕のない緊急情報を、人工衛星を用いて国が自治体に送信し、防災行政無線を自動起動させ放送することにより、みなさんに瞬時に情報を伝達するシステムです。

全国瞬時警報システム(アラート)は、地震や津波、武力攻撃などの時間的余裕のない緊急情報を、人工衛星を用いて国が自治体に送信し、防災行政無線を自動起動させ放送することにより、みなさんに瞬時に情報を伝達するシステムです。

問合せ先 危機管理課 ☎072-433-7392

また、防犯マップで地域の犯罪などを地図上で確認することができ、いざというときのための防犯ブザー機能もあります。

安(あん)まちアプリ

警察では、府内で発生したひったくりや不審者情報と防犯対策情報などをタイムリーにお届けします。

ほっ スピタル・かいづか

(49) 流涙症をご存知ですか？

問合せ先 貝塚病院 ☎072-422-5865

流涙(りゅうるい)症とは涙があふれてハンカチを手放せなくなったり、まぶたがたれたり、見えにくくなる症状をいいます。

前者の例では、ドライアイの人が冬に自転車に乗って冷たい風に当たると涙がでるのは、反射性に涙が過剰に分泌されるからです。

後者の主な原因は涙道閉塞(狭窄)です。細菌に感染すると涙嚢(るい)のう)炎になります。他にも結膜のたるみ(結膜弛緩症)が涙道の入り口をふさいだり、まぶたがたるんで涙を涙道にうまく導けなくなる場合もあります。

他にも、ある種の抗がん剤でも流涙症が起こることがあります。薬によって眼の表面の角膜が傷ついて涙が出やすくなったり、涙道の入り口が癒着して涙があふれてしまうのです。

当院でも涙道内視鏡でこれまで見えなかった涙道の内腔を直接見て確認できるようになり、病態が把握しやすくなりました。

眼科部長 三浦和美



みなさんに伝達する体制を万全にするため、全国瞬時警報システムと市内に設置している防災行政無線を連動し放送することで、正常に作動しているかを確認するものです。

5月は宅地防災月間です

宅地災害は、いったん起こると家屋や家財、ときには人命にもかかわることがあります。

宅地災害を未然に防止するため、次のような点について自宅周辺を点検し、必要であれば早急に適切な処置をお願いします。

- ①石垣、よう壁などに亀裂などは入っていないか、割れ目から地下水がしみ出していないか。
②石垣、よう壁などの水抜き穴からうまく水が流れ出ているか。
③地盤は沈下していないか。
④排水のための溝に泥などがつまっていないか。

大阪府建築指導室が発行している「石積み・ブロック積みよう壁の自己診断マニュアル」には、点検方法など具体的に記載しています。

問合せ先 府建築指導室審査指導課 ☎06-6210-9722 市まちづくり課 ☎072-433-7211